



今回は全国山城村ミット安来大会をイメージした手軽に食べることができるおにぎりです

戦国風肉みそおにぎり

279Kcal

塩分
0.7g

※一人分あたり

(材料)	(4人分)
ごはん	茶碗2杯分
豚ミンチ	100g
みそ	小さじ4
みりん	大さじ2
酒	大さじ2
砂糖	小さじ2
しょうが(みじん)	ひとかけ
油	大さじ1
焼きのり	適量
青しそ	適量



おにぎりは昔から
横行食・非常食として
食されてきました。

【作り方】

- ①フライパンに油をひき、しょうがを炒める。香りがしてきたら豚ミンチを入れ、軽く炒める。
- ②Aを加えて焦げないように混ぜながら、弱火で煮つめる。
- ③ごはん茶碗にラップを敷き、ごはんを茶碗半膳分のせる。ごはんの中央に肉みそを載せ、ラップごと手に取り、好みの形に握る。
- ④お好みで焼きのりや青じその葉を巻く。
- ⑤できあがりどうぞ。



佐々木恵末「アブラカタブラ (I)」(1979年)

【期間中のイベント】

▼ギャラリートーク：9月2日(日)
13時30分～15時・当館館長が作品にまつわる数々のエピソードを紹介。

名碗を愉しむ会 「白萩茶会」



▼期日：9月9日(日)
①10時～12時②13時～15時
解説付きで企画展を鑑賞後、茶室如水庵で名碗に触れ、季節のお菓子とお茶を愉しみます。

▼参加費は一人2,500円、定員は各15名。詳しくは美術館にお尋ねください。

※写真は林正太郎「赤志野茶碗」

子どもの心を持ち続け、数多くの童画を描き続けた佐々木恵末さん(1955・2014年)。美術館では、作品を通して恵末さんの思いを届ける展覧会を9月17日まで開催しています。

恵末さんは24歳で現代童画会賞と講談社童画グランプリ優秀賞を受賞。作品を見た人々は彼女の「童心」で描いた絵に大変驚きました。

恵末さんは、イラストレーターとして多くの仕事をしました。充分な時間をかけてしっかりと取材し、みんなに喜んでもらいたいと願って隅々まで心を込めていてね

いかに描き込む、それが彼女のやり方です。日本生命のカレンダー、ヤマハ音楽教室のテキスト表紙、一畑百貨店の包装紙をはじめ多くの作品はこうして生まれました。

43歳の時に島根に帰ると、故郷に暮らす人々をテーマに次々に作品を発表。亡くなるまでの16年間の作品には、島根の土の匂いが感じられます。やさしくあつたかい作品に会いに来ませんか。

なお、本展会期中、備前焼および名碗は展示していません。今秋(10月27日～12月24日)開催する特別展で一挙公開する予定です。



特別展「童画家佐々木恵末

しあわせ色の風」は9月17日まで

安来市加納美術館だより 電話36-0880